

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日：令和2年2月26日

事業所名：キッズ板宿音楽堂

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	活動に応じたスペース確保 はほぼできていると考えている。	はい…5 どちらともいえない…1 いいえ…0 分からない…1 (①走り回ることもあり、やや狭い空位間かなと思いました。)	活動内容に合わせてエリアを分け、療育用品や楽器等 を使い動線を工夫することなどで、さらに安全に動ける 空間を作ります。走り回る行動に危険がないよう整理整頓に心 掛け、利用児と一緒にお片付けの時間も随時取り入れていきます。
	2	職員の適切な配置	基準に適した人員配置を 行っている。	はい…7 どちらともいえない…0 いいえ…0 分からない…0	今後も必要な職員数が確保できるよう、また 食事介助等の個別対応が必要な場合など、その都度、 増員の対応を行ってまいります。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等 に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	トイレ・洗面等、室内の構 造化等行っています。 バリアフリーは構造上の問題で難 しい面もあるが、必要に応じて 行っていく	はい…5 どちらともいえない…1 いいえ…0 分からない…1	療育用品や備品の置き場所を固定化するこ とや、シンプルな設定に心掛けて分かりやすい構造化に 更に努めます。現在の該当者はありませんが、車いすの 利用も可能な設備と考えています。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生 活空間の確保	日々の清掃で清潔を保っ ています。テーブル等の除菌・空 気清浄機の設置もし ています。	はい…5 どちらともいえない…1 いいえ…0 分からない…1	来所後の手洗い、室内の空調においては換 気扇・空気洗浄機・加湿器を常設し今後も適切に使用。 活動に合わせた空間を確保でき るような工夫を随時行っていきます。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り 返り)への職員の積極的な参画	定期的なミーティングを実施。 日々の申し送り等も行い、 積極的に参加できていま		日々の業務が円滑に進められる様、問題が発生した場 合等、その原因・対応策を職員間で話し合い相互に意見 を出し合う等、前向き に解決を図ることに努めていきます。
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	他施設の職員の見学等で意見を もらい、業務改善すべき点は改善 を図るように しています。		法人内他事業所等からの意見や考えなども取り入れ、業 務の改善につながる案件も随時取り入れる等、日々の業 務改善に役立つ ように工夫対応してまいります。
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	社内研修へ積極的に参加し、終 了後は、他の職員等にも内容を共 有するように している。		今後も、外部・内部の研修機会を得るため、必要な情報 や参考資料を共有することなど、職員の資質の向上につ ながる機会を意識し て取り組んでいきます。
適切な支援の提	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支 援計画又は放課後等デイサー ビス計画の作成	保護者の意見を聞き取りア セスメントシートの作成を行って いる。それを土台と した計画書の作成を行って	はい…6 どちらともいえない…0 いいえ…0 分からない…1	利用数が増えてきたこともあり、個別の画像 配信は困難な状況ですが、必要に応じて個別にお伝えす ることや個人情報に配慮しな がら、画像も見えていただける機会を作りたい
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団 活動を適宜組み合わせた児童発達支援又 は放課後等デイサービス計画の作成	排泄や食事面などの個別 目標と集団活動の目標を 盛り込んだ計画書の作成 に努めています。		今後も、子どもさんの状況を把握し、状況を 踏まえた個別活動の目標と集団活動の目標 を組み合わせた個別支援計画書を適切に作 成していけるよう努めてまいります。

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
供	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	計画書には、支援に必要な項目と共に具体的な支援内容の項目を併記している。		継続して、目標の内容とその達成のための具体的な支援内容が伴うように記載し、それらの実施にも努めています。
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	支援計画の内容に沿った適切な支援になるよう努めています。	はい…5 どちらともいえない…0いいえ…0 分からない…2	目標に沿った支援を実施していることを、保護者の方にもご理解いただけるようなお伝えの仕方に考慮したいと思います。連絡ノートの記載の仕方にもさらに工夫をする考えです。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	職員間で意見を出し合っ、予定の立案や計画プランの作成を行っている。	はい…3 どちらともいえない…0いいえ…1 分からない…2	活動プログラムの立案における職員間の協力体制は見えにくい部分ではあるが「おやつクッキング」や「製作」など、職員間の協力体制への理解につながる取り組みにも意識して努めています。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	長期休暇の活動には、比較的時間の必要な活動(大型製作など)を取り入れるように予定を立てています。		様々な活動が提供できるように、平日・長期休暇共に工夫しています。外出なども今後、お子さんの状況に合わせて安全に配慮して実施していきたいと考えています。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	同じ活動であっても、前回と異なる遊び方を提示したり、遊び方や内容に広がりを持たせたりと工夫をすることに心がけています。		活動の広がりやバリエーションがもたらされるように、子ども達と一緒に考えたり相談しながら活動の内容や方法を決めることも取り入れていきます。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	出勤後、その日の療育内容や役割分担等を職員間で確認しています。		職員間での連絡・報告・相談を適切に行い、各職員がスムーズに動けるよう役割分担も状況に応じて臨機応変に行うよう、普段から連携に努めています。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	職員間でその日の支援の振り返りを随時行っています。また日々のケース記録は共有できる方法をとっています。		必要に応じて、管理者や上司への報告。その日の支援内容等はケース記録にて今後も共有し、確認作業を行うことで、より正確な記録と気づいた点の情報共有に努めています。
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	支援の記録の正確さは確認作業にて実施。また、グループライン等で情報の共有化・業務日報にての記録も実施している。		職員間で記録を共有・点検できる方法を用い、更に全事業所が共有して見られるケース記録の入力により、併用児童に関する情報も共有することが出来ることを、支援につなげられるようにします。

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	基本的に6か月ごとのモニタリングを行い、計画書の見直しを行い本計画へと繋げている。		新規利用者には1か月ごとに、その後は年に2回のモニタリングと計画書の見直しを実施し、適切な支援内容へつなげます。
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	相談支援事業所から連絡要請がある場合、基本的に自発管がサービス担当者会議へ参加します。		現在までのところ、相談支援事業所からのサービス担当者会議への参加要請は受けていませんが、今後機会があれば基本的に児童発達支援専門員が参加します。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	現在は、該当する児童がいません。		該当する児童がいません。
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	現在は、該当する児童がいません。		該当する児童がいません。
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	児童の担任の先生からの要望があれば、見学訪問の受け入れをしている。何か問題が起きれば園の先生方と連携をとっている。		日々の送迎時などで、必要な情報交換等行っていますが、今後も必要に応じて、ご家族・園・当施設で連携を取り、適切な支援に努めたいと考えます。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	当施設は放課後等デイではないため、記述なし。		当施設は放課後等デイではないため、記述なし。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	必要な児童には連携を行っている。研修の参加もしている。		専門機関からの研修に参加し、研修資料の職員間共有により情報を共有します。専門機関には、出向く機会を持ち連携につなげていきたいと考えます。
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	放課後等デイとの連携で、イベントの参加や交流が実施できています。		クリスマスコンサートや土曜日に行われるイベント等を通して、今後も交流の機会を持っていきたいと思っています。年齢を超えた楽しい交流を目指しています。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	地域のボランティアの方々に、クリスマスコンサートや土曜日のイベントの参加をお願いし、地域に開かれた事業の運営を目指しています。		今後も引き続き、クリスマスコンサートや土曜日のイベント、福祉フェアへの参加などを通して、事業所を超えた地域を含む活動を毎年企画していきます。
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	見学時に支援内容を説明している。利用者負担金は書面でもお渡ししている。	はい…7 どちらともいえない…0いいえ…0 分らない…0	契約時にご理解いただけるような説明と内容を記載した書面をお渡しすること で、評価に至っている状況があると思います。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	面談時には個別支援計画の内容を提示しながらさらに口頭にて説明をしています。	はい…7 どちらともいえない…0いいえ…0 分らない…0	面談の際には、作成した個別支援計画書の内容を引き続き、丁寧に説明しご理解いただくことで、支援につなげていきます。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	トレーニングの形式で実施はしていません。	はい…1 どちらともいえない…2いいえ…1 分らない…2	日常でお困りのこと等、お伺いしたことに対しての家庭連携はとっています。今後も、そのような形で支援できればと思います。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時や連絡帳等で、ご様子や健康状態などを情報交換し共通理解につなげています。	はい…7 どちらともいえない…0いいえ…0 分らない…0 (①いつも連絡ノートにたくさん書いていただきその点は安心しています。)	送迎時に普段の様子をお聞きすることや、連絡ノートには可能な限り、事業所での様子を記載することで、安心してご利用いただけていると考えています。今後も同様に共通理解に努めていきます
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	必要に応じてアドバイスや支援のご提案を行っています。	はい…6 どちらともいえない…0いいえ…0 分らない…0	状況が許す限り、ご心配事やお悩み等はの対応に努めたいと思っています。支援に役立つような助言ができるよう努めていきます。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	現在のところ、保護者会の実施はしていません。	はい…2 どちらともいえない…1いいえ…1 分らない…2	保護者の方々のご意向を伺い、ご希望が多ければ今後検討したいと考えます。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	契約書に苦情相談窓口の連絡先等、明記しています。苦情等の場合は、迅速な対応を心掛け努めています。	はい…6 どちらともいえない…0いいえ…0 分らない…1	契約時に苦情窓口の説明をし、苦情等がに対してはできる限り速やかな対応を今後も行っていきます。

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	子どもの個々の状況に即したコミュニケーションと保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮に努めています。	はい…6 どちらともいえない…0いいえ…0 分からない…1	各々の子どもの状態像や個性、特性を理解配慮して、保護者との意思伝達や情報伝達が速やかに行われるように、今後も努めていきます。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	書面で配布をしたり、連絡ノートに記載して必要な情報を発信しています。	はい…4 どちらともいえない…1いいえ…1 分からない…1	定期的な会報はありませんが、ホームページにて行事等の発信を行っています。月ごとの活動は利用申込書に記載、昼食のメニュー表も書面でお知らせ
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報のファイル資料は、鍵付きロッカーにて保管している。	はい…6 どちらともいえない…1いいえ…0 分からない…0	個人ファイルは鍵の掛かる棚にて施錠して保管しています。職員以外の他者が見れないようにしています。ホームページには事前に承諾を得て画像等載せて
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各マニュアルを策定し、室内に掲示しています。	はい…3 どちらともいえない…1いいえ…1 分からない…2	各マニュアルの策定と掲示について、周知が不十分であったと思われます。今後、職員・保護者への周知を図りたいと思います。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年2回の避難訓練(水害・地震)を実施しています。	はい…2 どちらともいえない…0いいえ…1 分からない…4	年2回、災害時の避難訓練を実施。緊急時の避難の具体的な方法の確認など、速やかな行動につながるための訓練に努めると共に、保護者への周知に努めます。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	年1回、全職員を対象の虐待防止研修を実施している。		年1回、虐待防止研修を実施。虐待への取り組みと職員間での意見を共有し適切な対応について話し合いを行っています。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	該当見なし。		該当事例ありません。

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	契約時に保護者からアレルギーの有無や種類の情報を得て、昼食・おやつの提供に気を付けています。		正しい情報とその周知に努めています。医師の指示書の有無、服薬の確認等にも気を付けて確認していきます。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	職員間で情報の共有をし防止策の検討を行っている。		ヒヤリハットは全事業所共有し、次に同じことが起こらないように再発防止に努めています。
満足度	1	子供は通所を楽しみにしているか	親御さんからは楽しんで通所していると言う声がある。 子供達が楽しく通所できるように、色々な企画を考えて取り組んでいる。	はい…7 どちらともいえない…0いいえ…0 分からない…0	良い評価を得られているので、今後も継続して子どもたちの意思や好きな活動・得意な事等を尊重しつつ、楽しく通所しながら成長・支援につながるように努めていきます。
	2	事業所の支援に満足しているか	満足しておられる親御さんやそうではない親御さんもおられると思います。	はい…7 どちらともいえない…0いいえ…0 分からない…0	今後も保護者の方との協力体制の元、より良い支援につながられるように努めていきます。